

平成 24 年 1 月 24 日

電力見える化サービス「フレッツ・ミルエネ」の提供開始および「節電・節約スタートキャンペーン」の実施について

- NTT東日本は、平成 23 年 12 月 22 日(木)に報道発表した電力見える化サービス「フレッツ・ミルエネ」(以下、本サービス)について、平成 24 年 1 月 25 日(水)より提供開始します。
- 併せて、「節電・節約スタートキャンペーン」と称し、本サービスの初期登録費用無料、フレッツ光メンバーズクラブポイント付与のキャンペーンを実施します。これにより、お客さまが本サービスを手軽に導入できるようにし、家庭の節電行動を強力にサポートしていきます。
- NTT東日本は引き続き、太陽光発電等の創エネや蓄電池等の蓄エネ等、可視化できる範囲の拡大や、家電のコントロール機能追加等により、家庭内エネルギーコントロール支援の実現を目指してまいります。

1. 提供開始日等について

申込受付および提供開始日	平成 24 年 1 月 25 日(水)
提供地域	NTT 東日本の営業エリア ^{※1}

※1 新潟県、長野県、山梨県、神奈川県以東の 17 都道県です。

2. 「節電・節約スタートキャンペーン」の実施について

本サービスをより多くのお客さまにご利用いただくことを目的として、平成 24 年 1 月 25 日(水)より新規に本サービスをお申し込みいただいたお客さまを対象に、「節電・節約スタートキャンペーン」(以下、本キャンペーン)を実施します。





キャンペーン概要

キャンペーンメニュー	キャンペーン内容	対象となるお客さま
「フレッツ・ミルエネ」初期登録費用無料	「フレッツ・ミルエネ」初期登録費用(2,100 円<税込>)が無料	平成 24 年 1 月 25 日(水)～平成 24 年 5 月 31 日(木)期間中に「フレッツ・ミルエネ」を新規にお申し込みいただき、平成 24 年 11 月 30 日(金)までに開通したお客さま
フレッツ光メンバーズクラブポイントプレゼント	フレッツ光メンバーズクラブ会員に対し、400 ポイントをプレゼント	

3. 「フレッツ・ミルエネ」対応機器^{※2}の販売について

平成 23 年 12 月 22 日(木)報道発表時には検討中としていた「フレッツ・ミルエネ」対応機器(無線親機、分電盤計測器)の販売を開始します。これにより、お客さまは「フレッツ・ミルエネ」対応機器をレンタルおよび購入のいずれかから選択することが可能です。^{※3}

(税込価格)

商品名	無線親機	分電盤計測器	電源タップ ^{※4}
外 観	 (無線親機本体)  (無線 USB アダプタ)		
レンタル料金(月額)	105 円	105 円	—
販売価格	12,600 円/セット		4,200 円
工事費 ^{※5}	1,575 円/セット	525 円/台	525 円/台
提供開始日	平成 24 年 1 月 25 日(水)		

※2 「フレッツ・milエネ」対応機器仕様については平成 23 年 12 月 22 日(木)付報道発表資料「電力見える化サービス「フレッツ・milエネ」の提供について」の【別紙 2】を参照。

※3 電源タップは販売のみであり、レンタル提供はありません。

※4 「フレッツ・milエネ」1 契約につき 9 個まで接続可能です。

※5 弊社による取付工事を希望される場合に必要となります。基本工事費 4,725 円(税込)は別途必要となります。

* 画像はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

4. お客様からのお申し込み、お問い合わせ窓口

(1) インターネットによるお申し込み・お問い合わせ先
<http://flets.com/> (フレッツ光公式ホームページ)

(2) 電話によるお問い合わせ先
0120-116116

受付時間: 午前 9 時から午後 9 時(年末年始を除き、年中無休です)。携帯・PHS からもご利用いただけます。
年末年始: 12 月 29 日～1 月 3 日

5. 他事業者様との共同開発等の推進について

(1) ガス・水道メーターとの連携に向けた取り組み

電気通信設備を利用した各種遠隔検針・制御等のサービス提供事業者であるエヌ・ティ・ティ テレコン株式会社と、光を活用したガス・水道の使用量の見える化や遠隔制御、デマンドコントロール等の実現に向け、共同開発を検討してまいります。

(2) 太陽光発電による電力の見える化への取り組み

シャープ株式会社製の太陽光発電システム[※]における発電量・消費量・売電量を可視化するモニターデバイス(宅内端末)として、光iフレームを活用する可能性について検討を進めております。

※一部機種に限ります。

NTT東日本は、今後も各種業界の事業者様とのアライアンス等により、家庭内エネルギーコントロール支援の実現を目指してまいります。